

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領
株主確定日 3月31日

中間配当金受領
株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
フリーダイヤル 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.ijtt-hd.co.jp>
(ただし、電子公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

 IJTテクノロジーホールディングス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番27号 日新ビル11階
Tel.03-5715-2681 (代表)
<http://www.ijtt-hd.co.jp>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 当社と株式会社アイメタルテクノロジー、自動車部品工業株式会社、テーデーエフ株式会社の株式移転の効力発生日の前日である平成25年9月30日において各社の株式を特別口座でご所有の場合、株式移転前の各社の株主名簿管理人が特別口座の口座管理機関となっております。特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。なお、特別口座の口座管理機関の全国各支店にてもお取り扱いいたします。
3. 上記3社の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(旧)テーデーエフ株式会社株式にかかる特別口座の口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社
・同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
Tel.0120-782-031 (通話料無料)

(旧)株式会社アイメタルテクノロジー及び自動車部品工業株式会社株式にかかる特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
・同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
Tel.0120-232-711 (通話料無料)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

IJTT REPORT

平成29年3月期第2四半期株主通信

IJTテクノロジーホールディングス株式会社

証券コード：7315



代表取締役会長 水谷 春樹
代表取締役社長 原田 理志

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援をいただきまして、まことにありがとうございます。

平成28年9月30日をもちまして、第4期の第2四半期を終了いたしましたので、事業の概況等をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による景気対策や日本銀行の金融政策を背景に個人消費や雇用情勢に一定の改善が見られる一方、新興国および資源国経済の減速に加え円高の進行により、景気は足踏み状態が続きました。

トラック市場におきましては、国内の需要は堅調に推移しましたが、海外は資源国を中心に需要が減少しました。

また、建設機械市場におきましては、国内では排ガス規制需要が一巡したことにより需要は減少し、海外でも需要は総じて低調に推移しましたが、中国では公共事業による景気下支えにより需要は増加しました。

このような状況の中で当社グループは、本年5月に、より盤石な事業基盤を構築するべく、当期を初年度とする「中期経営方針」を策定し、発表いたしました。この「中期経営方針」では、当社グループは、経営理念を念頭に行動指針に則り、持続的成長シナリオに基づき、長期経営ビジョンの達成に向けた施策の推進に取り組んでまいります。

具体的には、当社グループのQCD（Quality、Cost、Delivery）競争力強化および経営統合効果の最大化に向けて、「ものづくりコスト構造改革」、「グループシナジー追求による経営の効率化」、「事業拡大に向けた拡販戦略」の3つの経営課題に対して、5つの経営施策を設定・推進し、より盤石な事業基盤を築いてまいります。

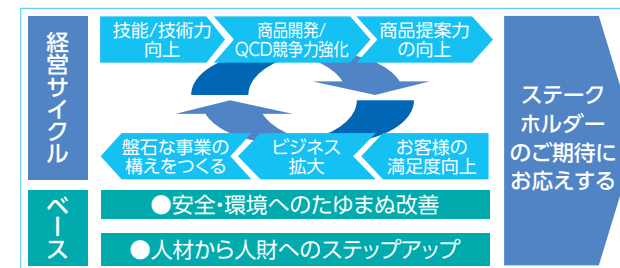
当第2四半期連結累計期間の売上高は66,347百万円と前年同期に比べ2,860百万円（4.1%）の減収、営業利益は2,242百万円と前年同期に比べ909百万円（68.2%）の増益、経常利益は2,240百万円と前年同期に比べ1,487百万円（197.7%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1,416百万円と前年同期に比べ367百万円（35.1%）の増益となりました。

また、当期の業績動向を踏まえ、株主様への利益還元のための機会を充実させるため、中間配当を実施することといたしました。中間配当金は1株当たり4円とさせていただきます、また、当期末の配当金は1株当たり5円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営方針【シナリオ、ビジョン、課題・施策】

【持続的成長シナリオ】



【長期経営ビジョン】

当社グループは、「製造現場力、生産技術力、商品開発力」の3つの「ものづくり力」とそれを支える「スタッフ力」に磨きをかけ続け、当社グループならではの付加価値をお客様にご提供いたします。

【課題・施策】

3つの経営課題	5つの経営施策
1. ものづくりコスト構造改革	1. 生産ラインの刷新と仕組み改善による製造コストの大幅削減
2. グループシナジー追求による経営の効率化	2. グループ機能分担見直し・強化による経営体制の再構築
3. 事業拡大に向けた拡販戦略	3. グループ生産体制を再編成し最適化を図る
	4. 技能・技術力に磨きをかけ拡販コア商品を重点市場に拡販
	5. 将来の事業の柱となる新たな商品開発と事業の開拓

連結業績サマリー

	当第2四半期	前年同期比	当期（予想）	前期比
売上高	663億円	4.1%減 ▽	1,350億円	0.6%増 □
営業利益	22億円	68.2%増 □	44億円	36.6%増 □
経常利益	22億円	197.7%増 □	45億円	90.2%増 □
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	14億円	35.1%増 □	29億円	46.6%増 □

TOPICS

株主還元

当社は、株主の皆様へ安定した配当を継続的に
行うことを重要な経営課題の一つとして考えてお
り、株主様にとっての投資価値、当社の財務体質
に及ぼす影響、利益の状況、配当性向、今後の事
業展開に備えるための内部留保の充実などを総合
的に判断して適正な利益配分を行うことを基本方
針としております。

自己株式取得

当社は、資本効率の向上を図るとともに、株主
還元の充実と経営環境の変化に対応した機動的な
資本政策の実施を目的として、本年5月から8月

までの間に、自己株式を取得いたしました。

取得した自己株式の累計は 958,600株、取得価
額の総額は、299,981,400円となりました。

中間配当と期末配当予想の修正

本年11月に、株主様への利益還元の機会を充実
させるため、中間配当（1株当たり4円）を実施
することを取締役会で決議し、合わせて期末配当
予想を修正（1株当たり5円）し、通期では1株
当たり1円増額いたしました。

ホームページリニューアルについて

当社は、これまでIRホームページにおいて株
主・投資家の皆様に向けた情報開示の充実にな
りてまいりましたが、このたび、資料検索などにお

ける操作性の向上やコンテンツの拡充をはかり、
株主様により簡単・便利にご利用いただけるよう
ホームページのリニューアルを行いました。

URL <http://www.ijtt-hd.co.jp/>

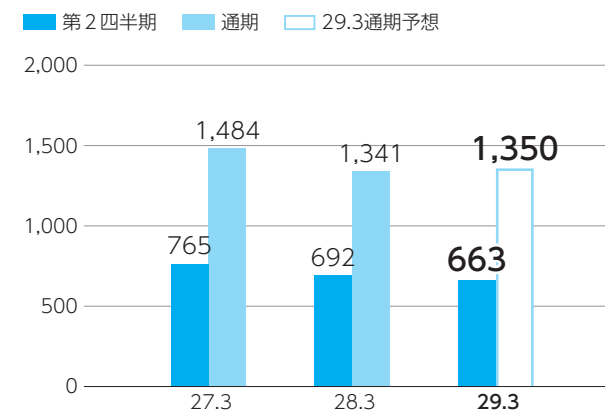


連結財務情報

◆ 決算ハイライト

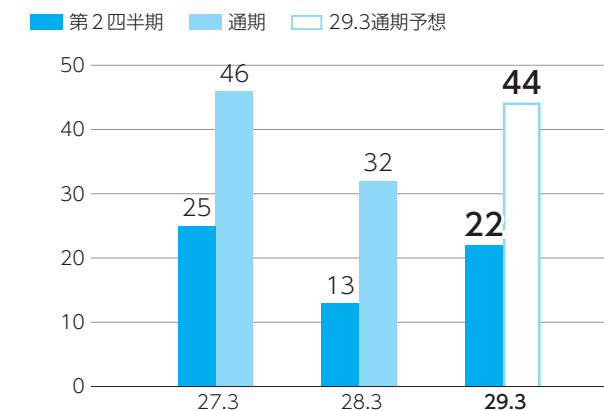
売上高

(単位：億円)



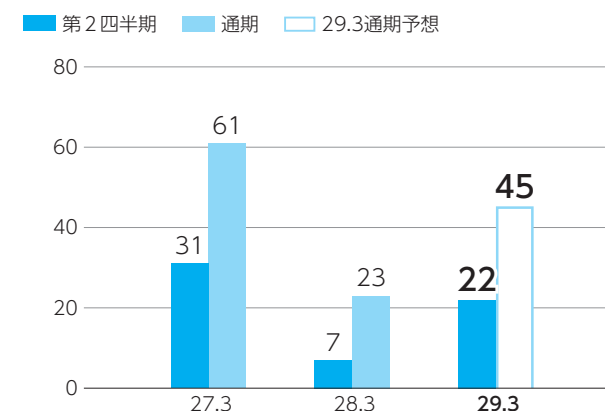
営業利益

(単位：億円)



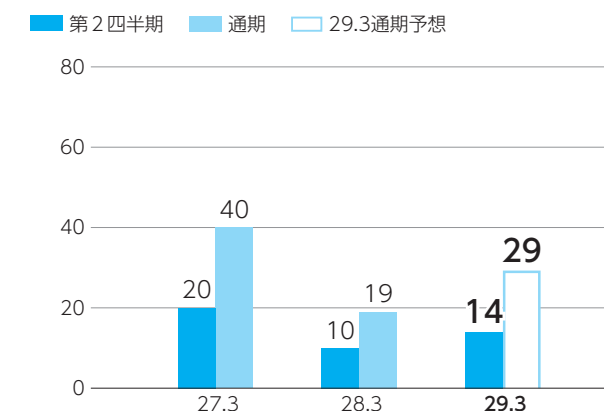
経常利益

(単位：億円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：億円)



※ 当期の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当期見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

会社情報

◆ 会社概要 (平成28年9月30日現在)

	
社 名	IJTテクノロジーホールディングス株式会社
株 式 市 場	東京証券取引所市場第2部
代表者の役職氏名	代表取締役会長 水谷 春樹 代表取締役社長 原田 理志
本店所在地	〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番27号
ホームページアドレス	http://www.ijtt-hd.co.jp
設 立 年 月 日	2013年(平成25年)10月1日
事 業 の 内 容	トラック用部品・建設機械用部品の製造・ 加工・販売等を営む子会社等の経営管理、 並びにこれに附帯関連する事業
資 本 金	55億円

◆ 主要な子会社

		
社 名 株式会社アイメタルテクノロジー	社 名 自動車部品工業株式会社	社 名 テーデーエフ株式会社
H P http://www.imetal.co.jp/	H P http://www.jbk.co.jp/	H P http://www.tdforge.co.jp/
本 社 〒300-0015	本 社 〒243-0434	本 社 〒989-1321
所 在 地 茨城県土浦市北神立町4番2	所 在 地 神奈川県海老名市上郷 四丁目3番1号	所 在 地 宮城県柴田郡村田町 大字沼辺字方作39番地
事業内容 自動車用鋳物、建設機械用鋳物、産業車両用鋳物及び一般鋳物の製造、仕入、加工、販売	事業内容 産業用ディーゼルエンジン及び各種車両用機能部品の製造、開発設計・実験	事業内容 鍛工品の製造及び販売、鍛工品用金型の製作並びに販売
代 表 者 取締役社長 伊藤 正敏	代 表 者 取締役社長 浅田 和則	代 表 者 取締役社長 小池 誠也

◆ 役員

代表取締役会長	水 谷 春 樹
代表取締役社長	原 田 藤 志
取 締 役	伊 藤 正 敏
取 締 役	浅 田 和 則
取 締 役	小 池 誠 也
取 締 役	境 齋 琢 磨
取 締 役	藤 森 正 之
取 締 役	織 田 秀 明
取 締 役	土 屋 市 郎
常 勤 監 査 役	大 山 浩 紀
監 査 役	太 田 正 紀
監 査 役	瀬 戸 貢 一
監 査 役	浦 部 明 子

株式情報

◆ 株式の状況 (平成28年9月30日現在)

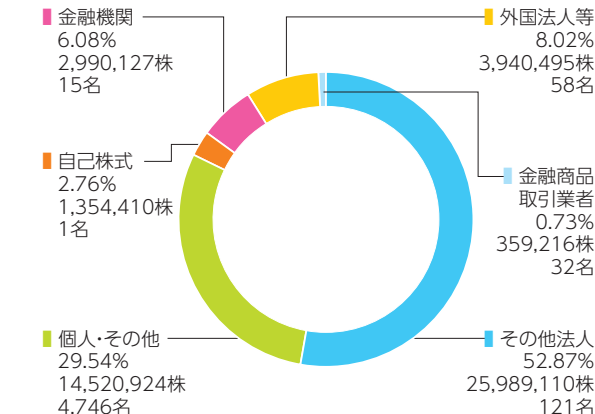
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	49,154,282株 (自己株式1,354,410株を含む。)
株主数	4,973名
単元株式数	100株

◆ 大株主 (平成28年9月30日現在)

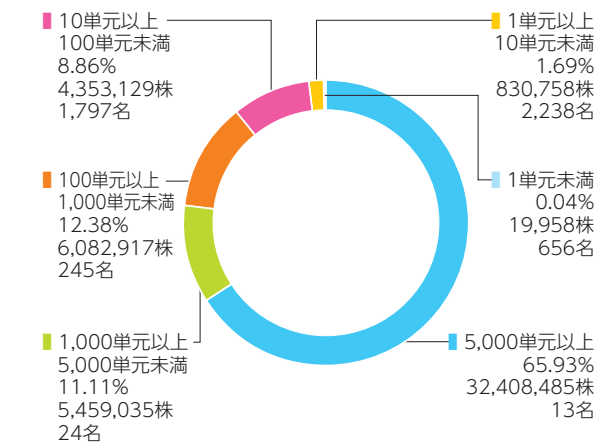
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
いすゞ自動車株式会社	20,261	42.39
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,040	4.27
日立建機株式会社	1,300	2.72
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,100	2.30
みどり持株会	1,000	2.09
佐藤商事株式会社	990	2.07
FP成長支援A号投資事業有限責任組合	980	2.05
株式会社みずほ銀行	744	1.56
三菱UFJ信託銀行株式会社	744	1.56
神吉 利郎	666	1.39

(注) 上記の持株比率は、自己株式1,354,410株を控除し、算出しております。

◆ 所有者別株式分布状況



◆ 所有株数別株式分布状況



(注) %は小数点以下第3位を四捨五入しております。